

2022年3月15日
公益財団法人イオン環境財団

自然と調和した健全な人間社会を目指し、新たな里山にチャレンジする 「イオン東大里山ラボ」を設立

公益財団法人イオン環境財団(理事長:岡田 卓也 イオン株式会社名誉会長相談役)は、東京大学未来ビジョン研究センターと連携し、新たな里山のコンセプトの提案実現に向けて研究を行う「イオン東大里山ラボ」を設立します。

日本は、里山に代表される景観と、多様な農水産物を得ることが出来る地理的特徴を持っており、そのポテンシャルを十分に利用するため、再生可能エネルギーの整備や、資源の戦略的活用等、新しい取り組みが各地で進んでいます。そこで、日本全体の持続可能性を高めることを目指し、当財団と東京大学が協力する新しい研究ユニット「イオン東大里山ラボ」を設置します。

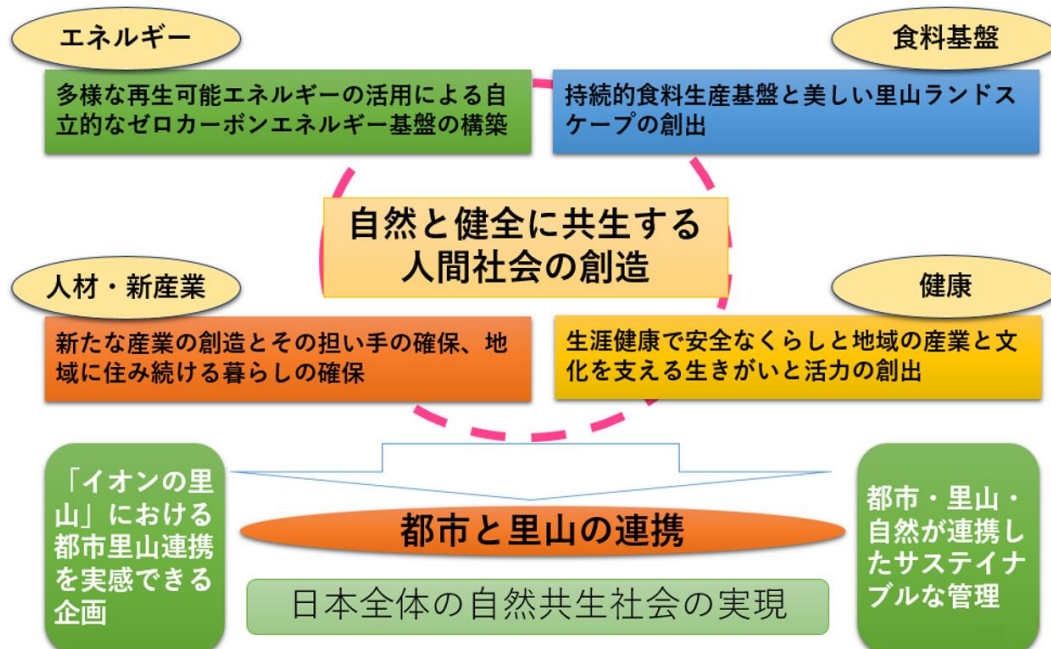
二者はこれまでも連携し、2017年から5年間にわたり、国際研究機関「フューチャー・アース」との共催で、地球の環境問題について、世代や立場を越えた情報・意見交換を行う「イオン未来の地球フォーラム」を開催してまいりました。今回、それに続き、新しい里山を実現するプロジェクトの推進と、本事業を担う人材育成を行うとともに、研究活動を国内外に発信する「イオン東大里山ラボシンポジウム」を毎年開催する予定です。

当財団は、いのちあふれる美しい地球を次代に引き継ぐため、今後とも大学や研究機関等多様なステークホルダーとの連携をさらに強化し、環境活動に積極的に取り組んでまいります。

「イオン東大里山ラボ」研究概要

- 期 間: 2021年10月1日～2026年9月30日
- スケジュール: ・2022年 モデル地域における活動
・2023年 モデル地域の拡充
・各年度 共同シンポジウムの開催
* 第1回シンポジウムは、2022年3月15日(火)オンライン開催
- 目指すもの: ・自然と調和した人間社会の構築
・生き生きとした生活を送れる地域社会の構築
・先駆的なアイデアの地域における実践

「イオン東大里山ラボ」の4つの柱



ご参考

「第1回イオン東大里山ラボ キックオフシンポジウム」概要

日 時： 2022年3月15日(火)14:30～17:00 *オンライン
テ マ： 新たな里山チャレンジが拓く 未来の地球 ～スマートエコアイランド戦略～
内 容： シンポジウムシリーズの第1回目として、離島における様々な里山に係る新しい活動に活動焦点を当て地球全体のサステナビリティに関する論議を行います。
プログラム： ◆主催者挨拶
丹下 健 (東京大学 副学長)
岡田 元也 (イオン環境財団 副理事長／イオン㈱ 取締役会議長兼代表執行役会長)

◆基調講演
武内 和彦 (東京大学 特任教授／IGES 理事長)

◆イオン東大里山ラボの紹介
福士 謙介 (東京大学未来ビジョン研究センター 副センター長／教授)
山本 百合子 (イオン環境財団 専務理事兼事務局長)

◆パネルディスカッション 「スマートエコアイランド戦略」
コーディネーター： 菊池 康紀 (東京大学未来ビジョン研究センター 准教授)
尾下 優子 (東京大学未来ビジョン研究センター 特任講師)

<佐渡島における取組紹介>
中川 克典 氏 (佐渡市農業政策課 課長)

<種子島における取組紹介>
岩下 栄一 氏 (西之表市農林水産課 課長)
前田 徳弘 氏 (種子島森林組合 代表理事組合長)

【公益財団法人イオン環境財団】

イオン環境財団は、1990年「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、岡田卓也(イオン創業者/現 名誉会長相談役)により、日本で初めて地球環境をテーマにした企業単独の財団法人として設立されました。

財団設立以来、ひとつしかない地球を次世代へ引き継ぐため、国内外の多様なステークホルダーの皆さまと連携し、様々な環境活動を継続しています。代表的な事業が「植樹活動」で、これまで世界各地で地域ボランティアの皆さまとともに、伐採跡地や自然災害などで荒廃した森に植樹し、みどりの再生を実施してきました。また、環境活動に積極的に取り組んでいる非営利団体への助成や、環境人材の育成を目指した環境教育なども継続実施しています。

今後は、持続可能な地域の実現を目的に、各事業をさらに進化させ、地域の皆さまと協働して森づくりに加え、地域づくり、人づくりにも取り組み、新たな「イオンの里山」の構築を目指します。

<イオン環境財団ホームページ: <https://www.aeon.info/ef/> >

【イオン未来の地球フォーラム】

第1回は東京大学武田ホール、第2回～第4回は東京大学大講堂(安田講堂)、第5回はオンラインにて開催いたしました。参加者の皆さまとともに、現在発生している環境課題について共有し議論をしております。5年間で、のべ40名のスピーカーが登壇し、約3,800名の皆さまが参加しました。

回数	開催日程	テーマ
第1回	2017年2月25日	「地球と人の健康」
第2回	2018年1月20日	「持続可能な消費と生産」
第3回	2019年2月2日	「自然の恵み」
第4回	2020年2月1日	「海の環境と資源を守る」
第5回	2021年2月6日	「ポストコロナの持続可能な未来」



第4回 (安田講堂)



第5回 (オンライン)